令和4年度 施設名(愛称名) 下田市立吉佐美運動公園 番号

25

令和4年度

施設評価調書

施設の名称……吉佐美運動公園

所管担当課……教育委員会生涯学習課

令和4年7月

令和4年度		施設名 (愛称名)	下田市立吉佐美運動公園		番号	25
-------	--	-----------	-------------	--	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設	置		Ħ	的		市民の健康の増進と体育の向上及びレクリエーションの振興を図り、かつ、市民の健全 な憩いの場として活用する。				
運	営	事	業	名	R2年値	R 3年目標値	R 3年実績値	対前年比	目標達成率	評価
施設	划用者	数			4,903 人	7,500 人	4,921 人	100.37%	65.61%	C
	設置目的に対する総合評価						С			
目評	数を評価基準とした 平成 22 年度から 前年度実績を目標値として設定									

2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	当該施設は、海水浴場に隣接し自然環境に恵まれた運動公園施設であり、スポーツ会場として市民の健康増進、レクリエーション活動の場を、公園として憩いの場を提供する施設としている。敷根公園健康広場の補完的な施設としての需要がある。
上記の原因	現在は、軟式野球(休日)・グラウンドゴルフ(平日)の利用が、大半を占めている。 スポーツ合宿、大会誘致推進協議会において、活用方法・施設整備等の検討を行う。

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	平日の利用が少ないので、そこを利用できる人々にターゲットを絞り、利用促進活動を行う。							
	運 営 事 業 名	R4年度目標値	備考					
R4年度運営	施設利用者数の増加	6,493	過去三年間の最多利用者数 (H30年) ※R元年度のビッグシャワー除く					
事業と目標値								

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価(上段=目標値、下段=実績値)

運 営 事 業 名	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2年度
総合評価	В	В	A	С
施設利用者数	7,425 人	7,400 人	7,500 人	7,400 人
旭	7,400 人	6,493 人	15,616 人	4,903 人

 令和4年度
 施設名(愛称名)
 下田市立吉佐美運動公園
 番号
 25

<u> 効率性</u>

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		R2年度値	R3年目標値	R3年実績値	対前年比	目標達成率
O 51 H W 11	A 施設総利用 者数等	4,903 人	7,500 人	4,921 人	100.37%	65.61%
①利用単位 当たり経費	B 年間経費 (除く収入)	1,689,146	1,753,771	1,503,575	89.01%	85.73%
	B/A	344.51	223.84	305.54	88.69%	136.50%
②光熱水費		139,355	152,000	152,597	109.50%	100.39%
③消耗品費		36,036	71,000	19,543	54.23%	27.56%
効率性指	票の考え方等	以外の使用は	自由なため、占用	ける利用者数を集 以外のトイレのみ 当初予算額)+人(の利用等は含まな	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

2 現状分析(Check)

効 率 現	性の状	利用者数は新型コロナウイルスの影響により、大きく減少。
-------	-----	-----------------------------

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な 黄 方 策	光熱水費・消耗品費の軽減に向け、施設利用者へ節水・節電の呼びかけ等の対応を行う。						
R 4 年度効率性	①利用単位当たり経費 B/A	173.96	年間経費(当初予算額+人件費)÷利用者数目標值(7,500人)				
の 目 標 値	②光熱水費	150,000	当初予算額				
	③消耗品費	71,000	当初予算額				

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H30 年度	R 元年度	R2年度	R3年度
	目標値	7,400 人	7,400 人	7,400 人	7,500 人
	A実績値	6,493 人	15,616 人	4,903 人	4,921 人
①利用単位当たり	B実績値	2,150,879	1,551,842	1,689,146	1,503,575
経費	B/A	331.26	99.38	334.51	305.54
	A対前年比	87.74%	240.51%	31.40%	100.37%
	A目標達成率	87.74%	211.03%	66.26%	65.61%
	目標値	148,000	157,000	173,000	152,000
②光熱水費	実績値	158,979	146,746	139,355	152,597
② 儿然外复	対前年比	98.80%	92.31%	94.96%	109.50%
	目標達成率	93.09%	106.99%	124.14%	100.39%
	目標値	70,000	71,000	25,000	71,000
③消耗品費	実績値	22,779	70,892	36,036	19,453
③併札加貨	対前年比	29.87%	311.22%	50.83%	54.23%
	目標達成率	307.30%	100.15%	69.38%	27.56%

令和4年度

施設名(愛称名)

下田市立吉佐美運動公園

番号

25

4 その他の指標

	区 分	説明	単位	R 元年度	R2年度	R3年度
	①有料部分の 年間経費	使用料等を徴収する部分の 年間経費(支出合計+人件 費)	円	1,551,842	1,689,146	1,503,575
	②受益者負担 額	施設の本来の目的による使 用料等の年間総額	円	227,436	189,140	196,710
受益者負担 の適正性	③受益者負担 比率	2÷1	%	14.66%	11.20%	13.08%
	④補正受益者 負担額	減免者より正規の料金を徴収したと仮定した場合の受益者負担額。(受益者負担額 額+年間減免額)	円	309,986	299,020	317,710
	⑤補正受益者 負担比率	4÷1)	%	19.98%	17.70%	21.13%

実際は相	年度		R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度(予算)
運営に掛かる税負	人口(4月1	目:人)	21,492	21,080	20,734	20,287
担	人口1人あ	運営経費〔支出合計+	72	80	72	_
(市民負担)	たり(円/	人件費〕				
(川) (川) (川)	人)	年間総経費	85	93	84	_

施設名 (愛称名)

下田市立吉佐美運動公園

番号

25

利用者満足度調査

アンケート調査実施なし。ただし、予約受付時や使用料収受の際に意見聴取している。再利用率の高い施設で、使用者からは大きな不満の声は無い。

実施の有無	□有 ☑	無	調査の方法	至の方法 アンケート					件
○貸館利用者向1 調査結与									
	:問		回答種類	Н	年度回答数	Н	年度回答数	Н	年度回答数
	•	1							
		2							
		3							
		1							
		2							
		3							
		1 2							
		1							
		2							
		1							
		2							
		1							
		2							
※今年度寄せ	られたクレーム	4等							
0 細大針	日ようまで好る	フ = 1.							
2 調査結り	果から読み取れ	ること							
									<u>'</u>
3 次年度以	以降への改善点								
					·		- 	-	

施設修繕計画及び備品購入計画

破損 年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考(修繕済年度等)
H30	防風フェンス修繕(9/30 災)	631,800	H30	H30

※今後想定される維持管理事項

平成 17~19 年度で公園整備事業が終了。平成 29 年度の修繕により、災害復旧以外に大きな修繕については想定していない。

令和4年度	施設名 (愛称名)	下田市立吉佐美運動公園	番号	25

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	市民の健康増進、レクリエーション活動の場として、また、憩いの場として今後も必要不可欠な施設である。 平成17年度から3ヵ年で公園整備事業を進めてきた経緯があり、現在のところ廃止・休止の可能性は低い。 敷地内の一部(17,854.82㎡のうち11,902.80㎡)は、平成16年3月に国有財産無償貸付を受けており、契約条項として用途の指定がある。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	単独の施設としては、施設の設置目的、採算性から現行の管理運営形態は妥当と考える。 市民サービス向上、さらなる施設の効率的活用を目指し、指定管理者制度の導入を検討したが、メリットが見込めず施設の実情にそぐわないと判断し、当面直営での管理を行いたい。
施設の管理運営と経費の妥当性	住民の健康増進、スポーツ普及、憩いの場の提供に対する経費として、施設の 規模からすると妥当な額であると考える。
施設の性質や実費経費からみた 受益者負担の妥当性	憩いの場を提供することを目的とした公園施設と有料の運動施設という二つの 性質を併せ持つ施設であり、平成30年度から受益者負担率は約10%台となって いる。
その他の管理運営上の課題	施設内に管理棟が無いこと、また利用頻度の高い土、日、祝祭日に、窓口となる教育委員会が閉庁しているため、利便性には欠ける面があるが、使用者には、 事前の使用説明で理解を得ている。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管 理運営状況等	南伊豆町農山村総合整備事業施設 (差田グラウンド) 面積: 10,000 ㎡ 設備: 夜間照明、散水装置、駐車場 60 台 管理棟 [トイレ・ロッカー室 (男女各 1 室・シャワー各 1 個) 「使用料金」 ○野球・サッカー・陸上競技等占用するもの 8:00~12:00 (6,000 円) 、12:00~17:00(6,000 円)、18:00~21:30(6,000 円) ○その他 (占用しないもの) 8:00~12:00(3,000 円)、12:00~17:00(3,000 円)、18:00~21:30(3,000 円) ※南伊豆町民は半額。施設備え付けの器具を使用する場合、別に 500 円。

令和3年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項		
吉佐美運動公園管理運営事業	吉佐美運動公園管理運営	利用者数の増加		

 令和4年度
 施設名(愛称名)
 下田市立吉佐美運動公園
 番号
 25

施設の概要

1	施設名						2 担当課 生涯学習課					
	(愛称名)	下田市立吉佐美運動公園					- 当係 旦当係	社会教育係				
3	所在地	下田市吉佐美 1	下田市吉佐美 1900 番地の 1				设置年月	昭和49年1月開	非 設			
5 の	総合計画	基本計画の分里	分野2 ヨ	子育て	・教育							
V	位置付け	施策体系			施策6 生	生涯スポーツの振興						
6	設置目的	市民の健康の増進と体育の向上及びレクリエーションの振興を図り、かつ、市民の健全な憩いの場として活用する。										
7	設置根拠	下田市立吉佐美運動公園の設置及び管理に関する条例 (平成 15 年 10 月 3 日条例第 12 号)										
		施設の概要	敷地面積 全体面積 17,854.82 ㎡ 運動広場 9,663.35 ㎡ 駐車場 5 0 台程度 トイレ男女障害者									
			運動	公園 野	球場レフト	側1	10m、セン	ター80m、ライ	ト側90m			
		実施事業の概要	・昭和49年から、国有地を占用し「下田市立総合グラウンド」として整備し、以後、市内屋外体育施設の中核をなす役割を担ってきた。 ・平成15年度に国有地の1/3を払い下げ、2/3を無償貸与という契約を締結し、その条件として平成20年3月11日を期限に運動公園の整備を進めてきた。(整備事業概要ートイレ兼器具庫改築、防球ネット設置、駐車場整備)・平成16年度から、名称を「下田市立吉佐美運動公園」と改め、体育施設と公園施設の性質を併せ持つ社会教育施設として活用を図っている。 ・平成29年度に修繕及び災害復旧でベンチ関係一式を取替を行った。									
			料金	全区分								
				運動広場使	用料							
			主	主分利用時			国区	午前	午後	1 日		
			な	カ 利用者区分			8:30~12:3	0 12:30~17:00	8:30~17:00			
0	# ₹ ₹ A #F			一般	市内		1,470	円 1,680円	3,150 円			
8 要	施設の概		料		市外		2,930	円 3,350円	6,280 円			
女							金	高校生以下	市内	J	730	円 840円
					市外	`	1,470	円 1,680 円	3,150 円			
		料金体系		ができる。 2 前項に (1) 下田市 (2) 下田市 保育若しく (3) 官公嗣 ないで使用 (4) 前各号 市長が定め 料金制度	長は、特に 規定する使り おか主催し、 おかの育のたり は教育のたり るとさ きに定めるも	に必要があると認めるときは、使用料を減免すること使用料の減免は、次に定めるとおりとする。 し、又は委託する事業で使用するとき。 全額免除育所、幼稚園又は小中学校が、園児、児童又は生徒のために使用するとき。 全額免除去人又は報道機関が、公益事業のため入場料を徴収し。 全額免除るもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。						
		施設運営	直接運営									
		方 法		指定管理者制		指定管理者						
			Ø	一部委託	\rightarrow	安計		清掃管理				

令和4年度

施設名(愛称名) 下田市立吉佐美運動公園

番号

25

	直接従	事職員	職員 下田市職員数 0.033 人工 委託団体職員数 エルダーの会							
9 市内の	下田市	所有	有 敷根公園、学校屋外体育施設							
類似施設	民間所	·有	す なし							
		取得費力	及び財	源内訳	Į.		令和3年度末	残高	(備考)	
	土地取	:得費		57,	700,000	土地残る	 高		減価償却の方法	
	建物取	:得費		21,	067,200	建物減值	 面償却後残高	14,325,712	• 定額法	
	財源内	訳				***************************************		***************************************	残存価1円	
	国・県支出金							***************************************	• 新設翌年度	
10 取得費等	市	債		27,	100,000	市債残済		1,377,484	から償却	
の情報		般財源				***************************************		***************************************	• 耐用年数	
(単位:円)	寄	附金等				***************************************		***************************************	50 年	
	物品(*万円以上)					物品減化	 面償却後残高		市債は防球やト、 駐車場等整備に 係るものを含む。	
		区	分		R 元年度	E 決算	R2年度決算	R3年度決算	R 4年度予算	
	収入	吉佐美運 料	重動公園	國使用	2	227,436	189,140	196,710	231,000	
	収入合計				2	241,626	189,140	196,710	231,000	
	支	10 節 省) 節 需用費			251,465		193,730	310,000	
	出	消	消耗品費			70,892 36,036		21,560	71,000	
		炒	燃料費			20,000		19,543	29,000	
		É	印刷製本費			0 10,000		0	10,000	
		ሃ	光熱水費			46,746	139,355	152,597	150,000	
to the for the		俏	修繕料			13,827	173,800	0	50,000	
11 年間経費		11 節	1節 役務費			17,122	17,330	17,471	19,000	
等推移		12 節	2節 委託料		1,070,442		1,073,610	1,071,595	1,124,000	
(単位:円)		14 節	14節 工事請負費			0	0	0	0	
		17節 個	17節 備品購入費			0	0	0	0	
		支出	出合計		1,5	339,029	1,463,903	1,282,766	1,125,000	
	減価	i償却費			421,343		421,343	421,343	421,343	
	市債	利子			80,686		43,383	13,138	6,755	
	職員	人件費			212,813		225,243	220,809	179,443	
	下田市	負担年間	総経費	ŧ	1,8	326,435	1,964,732	1,741,346	1,501,541	
	備考						費平均から算出 減価償却費+市債	したもの 責利子+職員人件	費-収入合計	
		利用名	年度		R 元年度	E決算	R2年度決算	R3年度決算	R 4年度予算	
		者数	市	市内	15,118 人		4,467 人	4,254 人	7,500 人	
	利用		, 市			498 人	436 人	667 人	7,000 人	
12 施設利用	状況		台		15	,616人	4,903 人	4,921 人	7,500 人	
12 旭 設 利 用 状況等の推移			: 利用		377.0	1円/人	400.72 円/人	353.86 円/人	200.21 円/人	
・ルイレロッチャン 1年79			り市負				の「下田市負担年	F間総経費」÷利	用者数	
	休館日	12月	29 日	から1	月3日ま	で				
	使用 午前8時30分か				ら午後 5 🛚	寺まで				